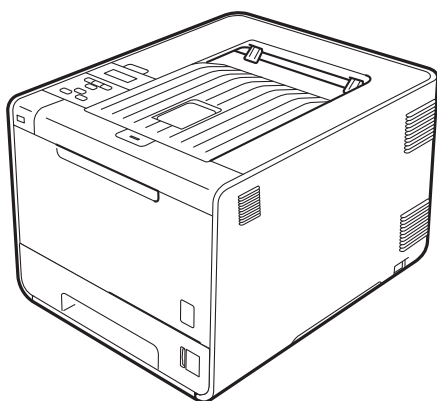
かんたん設置ガイド

JUSTIO プリンター

A4カラープリンター

HL-4570CDW
HL-4570CDWT

はじめにお読みください

本製品を使用するには、本製品を設置し、お使いのコンピューターにドライバーとソフトウェアをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、この「かんたん設置ガイド」を必ずお読みください。

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1 ユーザーズガイド 5 章「困ったときには」で調べる

2 サポート ブラザー 検索

ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。
http://m.brother.co.jp/support/

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

brother

STEP1 接続・設置する

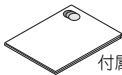
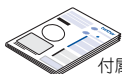
STEP2 コンピューターに接続する

USB接続 (Windows® / Macintosh)

有線LAN接続 (Windows® / Macintosh)

無線LAN接続 (Windows® / Macintosh)

付　録

Version 0 JPN

ユーザーズガイドの構成

本製品には次のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 付属
2. かんたん設置ガイド（冊子） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	 付属

■用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド（PDF形式） 本製品の基本的な使いかたと､困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	 付属
4. ユーザーズガイド ネットワーク知識編（PDF形式） 本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報を記載しています。	
5. ユーザーズガイド ネットワーク操作編（PDF形式） 本製品を手動でネットワークに接続するときの設定方法や､ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■便利にお使いください

画面で見るマニュアル（HTML形式） 上記のうち、3～5のユーザーズガイドを一体化して、コンピューターの画面上で見られるようにしたマニュアルです。参照先が書かれたところをクリックするとその掲載箇所に直接飛ぶため、冊子のページをめくったり別のガイドで探したりすることなく、知りたい情報をすぐに確認することができます。	 サポートサイト ダウンロード

上記はすべて、最新版がサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からもダウンロードできます。
http://solutions.brother.co.jp/

消耗品の回収リサイクルについて

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製消耗品の回収にご協力をお願いいたします。詳しくはホームページを参照してください。

回収対象となる消耗品
　・トナーカートリッジ　・ドラムユニット　・ベルトユニット　・廃トナーボックス

http://brother.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収

目　次

■この機器は、クラスB情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この機器がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B
■本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口」までご連絡ください。
■お客様または第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■本製品の設置上の警告・注意事項は、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、正しく設置してください。
■付属品などを紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（0120-118-825）へご注文ください。（土、日、祝日、長期休暇を除く　9:00～12:00　13:00～17:00）

最新のドライバーや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

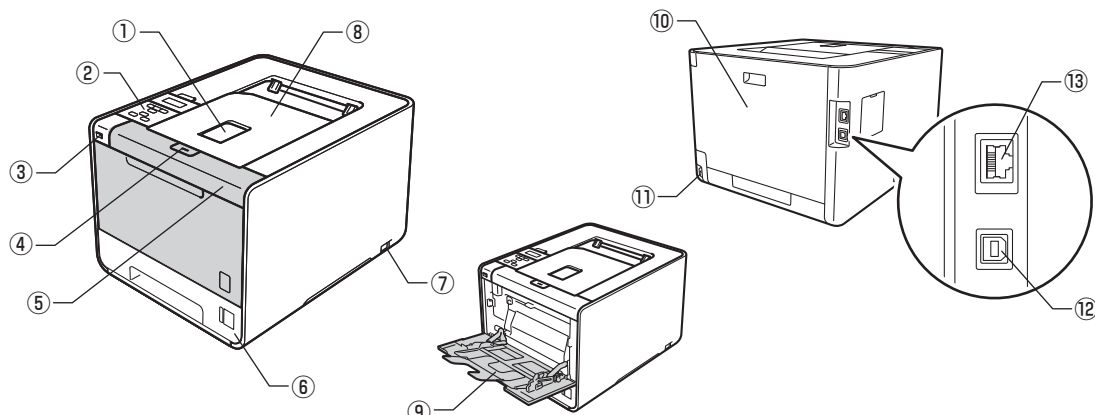
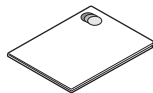
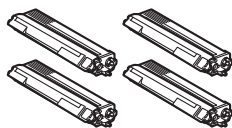
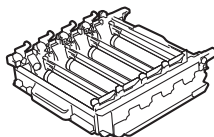
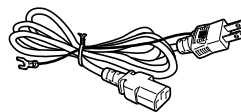
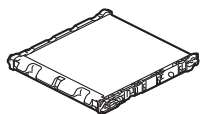
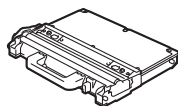
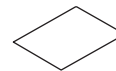
弊社ではソフトウェアの改善を継続的におこなっております。
最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。
ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルのあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。

補足
ダウンロード・操作手順について詳しくは、http://solutions.brother.co.jp/　へ

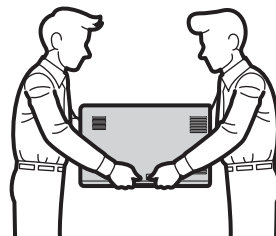
本書の表記

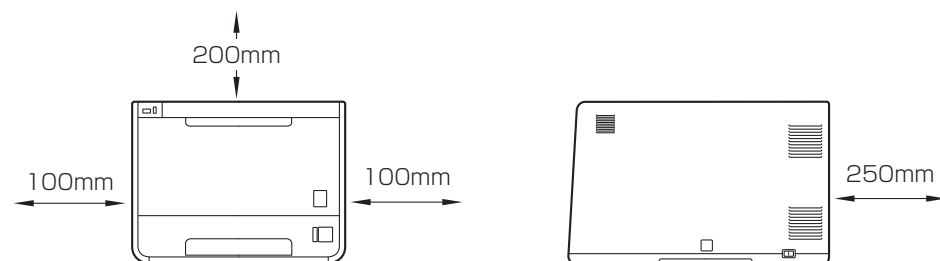
表記	説明
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の可能性がある内容を示しています。
注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。（XXXはページ、参照先）
＜XXX＞	操作パネル上のボタンを表しています。（XXXはボタン名）

付属品を確認する

万一、足りないものがあったりユーザーズガイドに落丁があったときは、お客様相談窓口にご連絡ください。

①排紙ストッパー
②操作パネル
③USBメモリ差込口
④フロントカバーリリースボタン
⑤フロントカバー
⑥記録紙トレイ
⑦電源スイッチ
⑧上面排紙トレイ
⑨多目的トレイ（MPトレイ）
⑩バックカバー
⑪電源コード差込口
⑫USBポート
⑬10BASE-T/100BASE-TXポート

かんたん設置ガイド （本書）	安全にお使いいただくために	ドライバー＆ソフトウェア CD-ROM
トナーカートリッジ※ （ブラック、シアン、 マゼンタ、イエロー）	ドラムユニット※	電源コード
ベルトユニット※	廃トナーボックス※	保証書

※工場出荷時にあらかじめ取り付けられています。

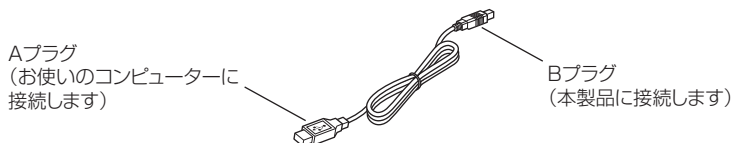
警告

- 本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息の恐れがあります。
- 本製品の重量は　HL-4570CDW：約　21.0kg、HL-4570CDWT：約 27.0kgです。安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず2人以上でお持ちください。増設記録紙トレイをお使いの方は、増設記録紙トレイと本体を別々に運んでください。
  本製品を置くときは、指をはさまないように注意してください。

注意

本製品を設置するときは、下記のスペースを確保してください。

注意

■本製品を引越などで移動させるときには、移動中の本製品の破損を防ぐため購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド「本製品を再梱包するときは」を参照してください。

■本製品とコンピューターをつなぐケーブルは同梱されていません。利用するケーブルをお買い求めください。

- USBケーブル
  2.0m以下のUSBケーブルを推奨します。

- LANケーブル
  カテゴリ5以上の10BASE-Tまたは100BASE-TXのストレートケーブルをお使いください。

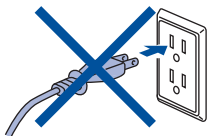
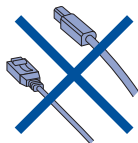
補足

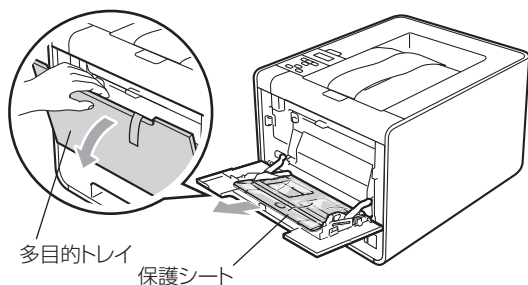
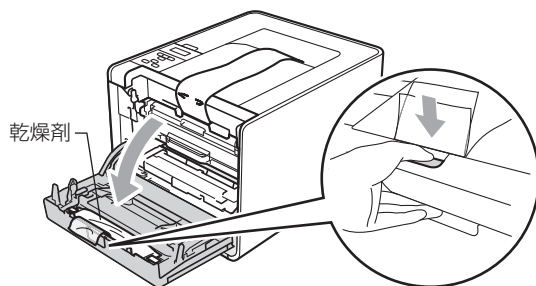
かんたん設置ガイド（本書）では、HL-4570CDWのイラストを使用しています。

梱包材を取り外す

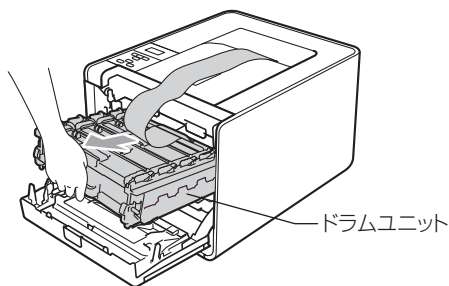
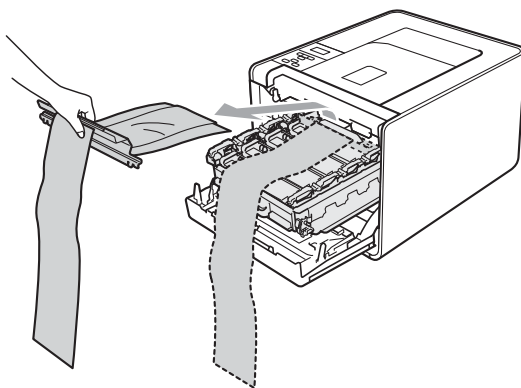
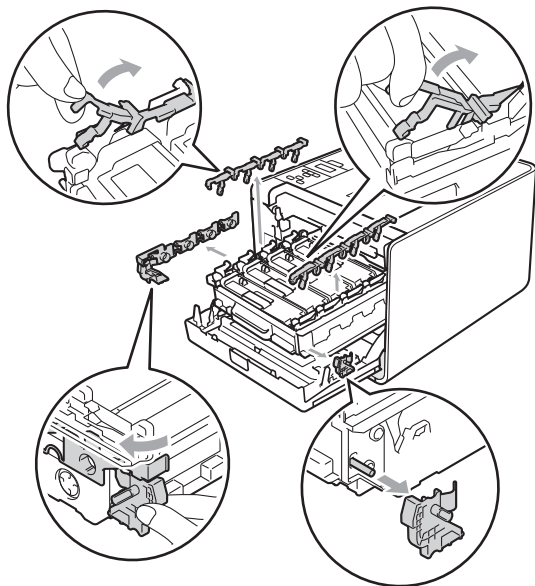
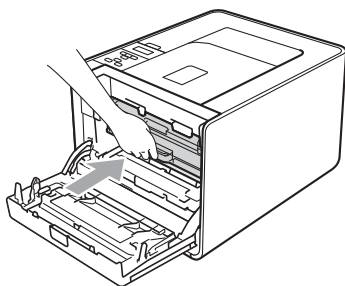
箱から本製品を取り出したあと、本体内部にセットされている保護部品および梱包材を取り除きます。
箱や取り外した部品は廃棄せずに保管してください。

注意

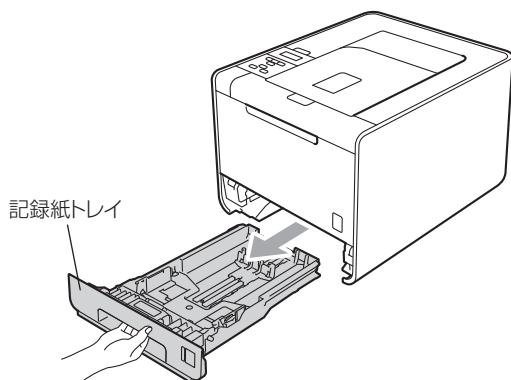
■この時点ではまだ電源コードを接続しないでください。

■USBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

1 本製品に貼られている青色のテープをはがす

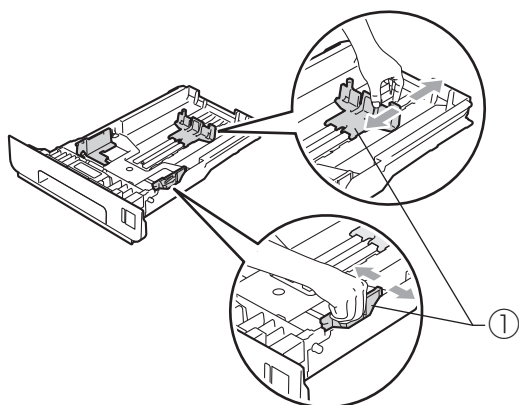
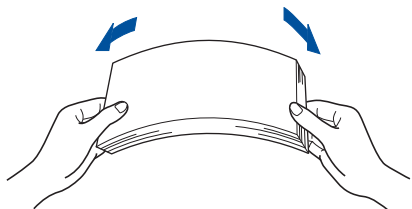
2 多目的トレイを開けて保護シートを取り出し、多目的トレイを閉じる

3 フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開け、乾燥剤を取り出す

注意

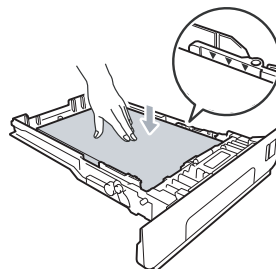
乾燥剤を誤って食べないでください。

4 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す

5 橙色の梱包材を取り外す

6 橙色の保護部材（4ヶ所）を取り外す

7 ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品に戻す

8 フロントカバーを閉じる

記録紙をセットする

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

2 記録紙ガイドを使用する記録紙のサイズに合わせる

- レバー①をつまみながら使用する記録紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドのつめがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。

3 記録紙をよくさばく

4 印刷面を下にして記録紙トレイに入れる

記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。

注意

■記録紙に折り目やしわがないか確認し、数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。

■種類の異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

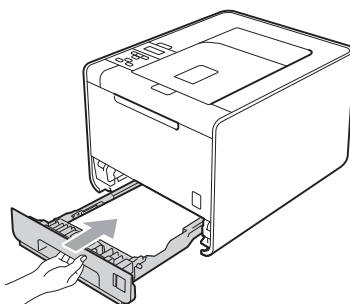
■記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

■記録紙トレイの内部にラベルなどを貼らないでください。紙づまりや給紙ミスの原因になります。

補足

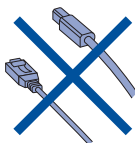
●はがきは記録紙トレイに30枚までセットできます。

●記録紙トレイに約 250 枚までセットできます。増設記録紙トレイをお使いの方は、記録紙トレイを合わせると約750枚セットできます。

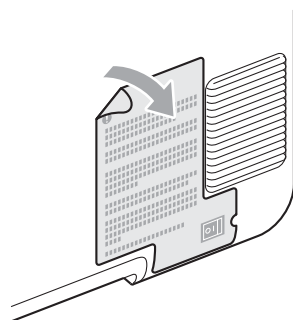
5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開く

デモページを印刷する

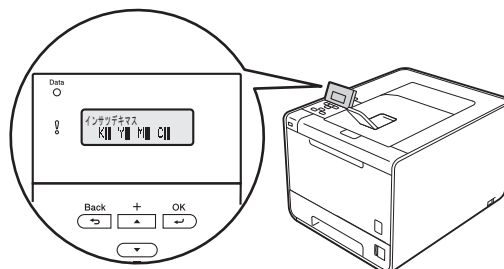
注意

この時点では、まだUSBケーブルまたはLANケーブルを接続しないでください。

1 電源コードを本製品に接続する

2 電源プラグをコンセントに差し込む

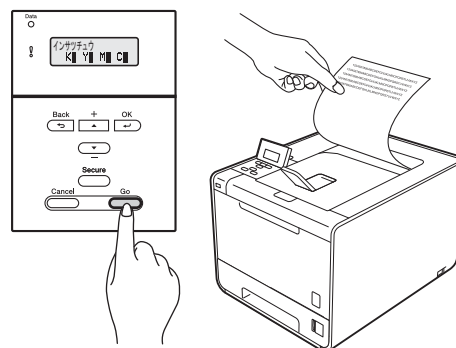
3 電源スイッチに貼られているシールをはがし、電源スイッチをONにする

警告

- 感電や火災防止のため、電源コード（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。
- 感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

4 本製品のウオーミングアップが終了すると、液晶ディスプレイに「インサツデキマス」が表示される

補足

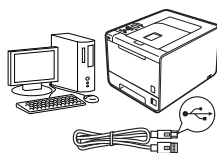
液晶ディスプレイの角度は調整することができます。

5 <Go>を押す

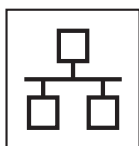
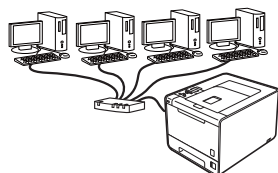
デモページが印刷されたことを確認してください。

補足

本製品に印刷データを送った後は、<Go>を押してもデモページは印刷されません。デモページを印刷する場合は、メニューから選択してください。

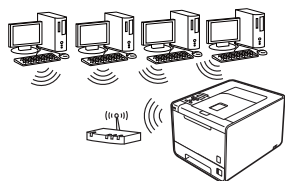
コンピューターに接続する

本製品をコンピューターと接続してプリンターとして使用する場合は、ドライバーや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。まず接続方法を選択してください。

USBケーブルで接続する場合

コンピューターに直接本製品をつなぎます。

Windows®の場合 ⇒12ページ
Macintoshの場合 ⇒13ページ

LANケーブルで接続する場合

ルーター・ハブなどに本製品を有線でつなぎます。

⇒15ページ

無線LANで接続する場合

無線LANアクセスポイントに本製品を無線でつなぎます。

⇒20ページ

本書は、次のOSでの接続方法について説明しています。
Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition/Windows Vista®、Windows® 7、
Mac OS X 10.4.11～10.6.x

補足

- Windows Server® 2003/2003 x64 Edition/2003 R2/2003 R2 x64 Edition/2008/2008 R2 でお使いの方は、⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編を参照してください。
- 最新ドライバーがサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（http://solutions.brother.co.jp/）
ただし、サポートサイト上のドライバーに付属のソフトウェアは含まれません。付属のソフトウェアはドライバー＆ソフトウェアCD-ROMからインストールしてください。CD-ROMドライブ搭載（外付け可）のコンピューターをお持ちでない場合は、付属のソフトウェアをご利用いただけません。

USB接続

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows®の場合）

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

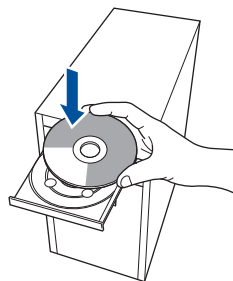
注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

2 本製品の電源スイッチをOFFにする

3 付属のドライバー＆ ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。

補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

4 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックする

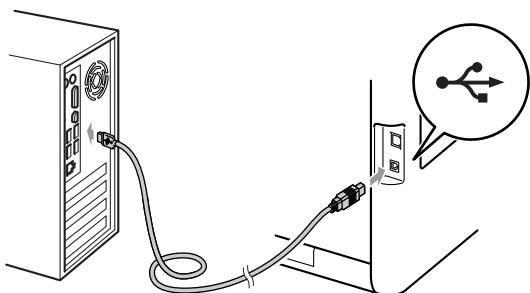
使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。

補足

- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］または［はい］を選択してください。
- BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタードライバー］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

5 表示される画面に従って操作すると、ケーブル接続画面が表示される

6 本製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する

- コンピューターにUSBケーブルを接続します。
- 本製品にUSBケーブルを接続します。

7 本製品の電源スイッチをONにして、表示される画面に従いセットアップを行う

補足

自動的にインストールが再開されます。その間、ウィンドウが何度も開いたりする場合がありますが、そのまましばらくお待ちください。

インストールが完了しました。

補足

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- **「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内**
  XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。
  （http://solutions.brother.co.jp/）

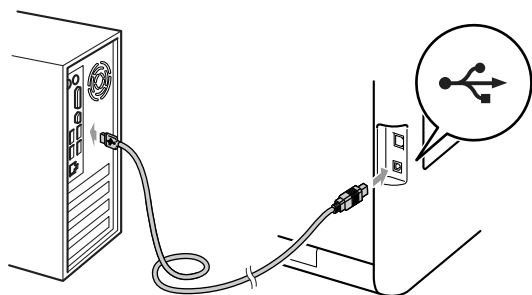
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintoshの場合）

USBケーブルを使って接続する場合のインストール方法を説明します。
インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。
USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

Mac OS X 10.4.0 ～ 10.4.10 をお使いの方は、Mac OS X 10.4.11～10.6.xにアップグレードしてください。

1 Macintoshの電源を入れる

2 本製品とMacintoshをUSBケーブルで接続する

注意

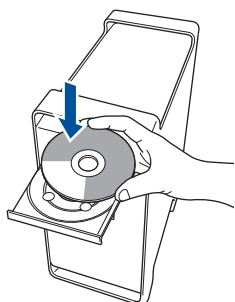
USBケーブルは、キーボードのUSBポートや電源供給なしのUSBハブ経由で接続しないでください。本製品とMacintoshをUSBケーブルで直接接続してください。

3 本製品の電源スイッチをONにする

4　付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

5　［Start Here OSX］をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

補足

BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照し、手順に従ってダウンロードしてください。
（http://solutions.brother.co.jp/）

6　下記の画面が表示されたら本製品を選び［OK］をクリックする

7　確認画面が表示されたら［次へ］をクリックし、画面に従い操作する

OK!　インストールが完了しました。

有線LAN接続

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

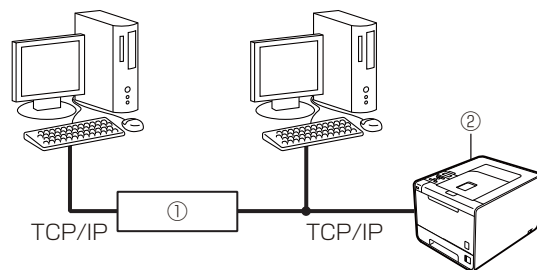
パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows®の場合）

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

画面は、使用しているOSにより異なります。

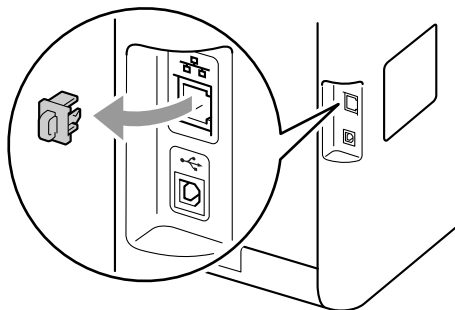
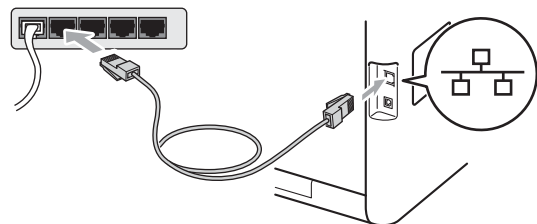
ピアツーピアネットワークプリンターを使う

①ルーター
②本製品

補足

プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。

1 コンピューターの電源を入れる

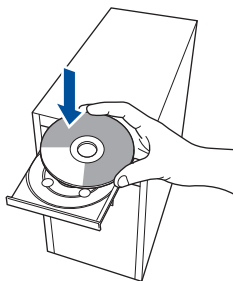
アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

2 LANポートについているカバーを外す

3 本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する

4　本製品の電源スイッチをONにする

5　付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。

補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

6　［プリンタードライバーのインストール］をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。

補足

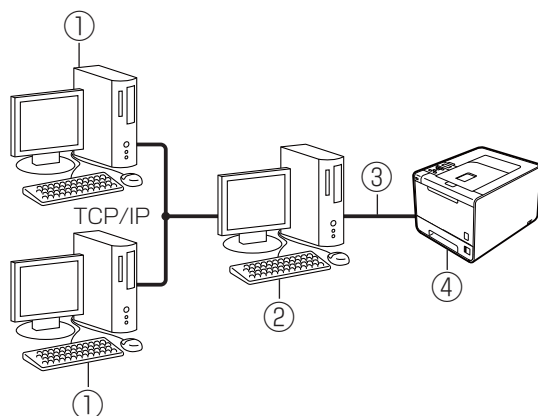
- Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］または［はい］を選択してください。
- BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタードライバー］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。
- IP アドレスまたはノード名を調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。⇒36ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。

7　画面に従いセットアップを行う

インストールが完了しました。

補足

- 特定の IP アドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。
  ⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP 取得方法」を参照してください。
- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- **「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内**
  XML Paper Specificationプリンタードライバーは、XML Paper Specification文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（http://solutions.brother.co.jp/）

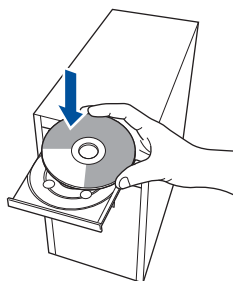
ネットワーク共有プリンターを使う

① クライアントコンピューター
② サーバーまたはプリントサーバー
③ TCP/IPまたはUSB
④ 本製品

補足
プリンタードライバーをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認してください。

1 コンピューターの電源を入れる

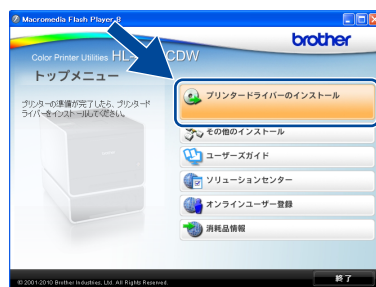
アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

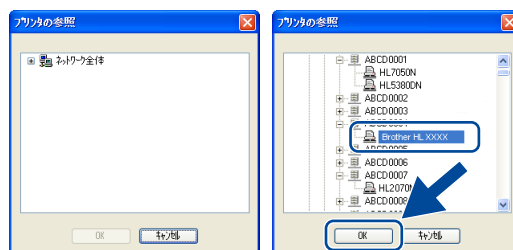
2 本製品の電源スイッチをONにする

3 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。

補足
画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

4 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックする

使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。

補足
●Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］または［はい］を選択してください。
●BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタードライバー］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

5 下記の画面が表示されたら、本製品を選び［OK］をクリックする

補足
ネットワーク上のプリンターの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

6 画面に従いセットアップを行う

これで本製品のセットアップが完了しました。

補足

- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- **「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内**
  XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（http://solutions.brother.co.jp/）

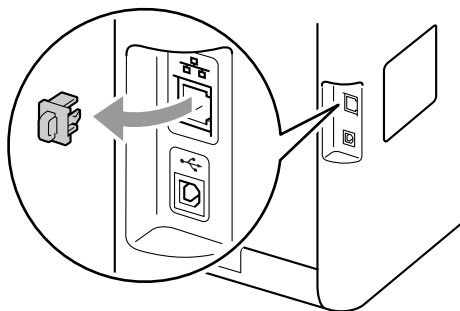
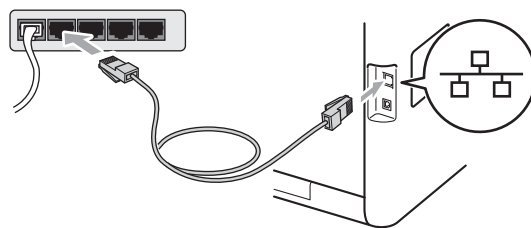
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintoshの場合）

有線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

Mac OS X 10.4.0 ～ 10.4.10 をお使いの方は、Mac OS X 10.4.11～10.6.xにアップグレードしてください。

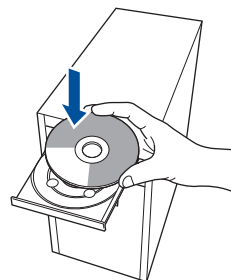
1　Macintoshの電源を入れる

2　LANポートについているカバーを外す

3　本製品とルーター、またはブロードバンドルーターをLANケーブルで接続する

4　本製品の電源スイッチをONにする

5　付属のドライバー ＆ ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

6　［Start Here OSX］をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

補足

BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照し、手順に従ってダウンロードしてください。（http://solutions.brother.co.jp/）

7 下記の画面が表示されたら本製品を選び［OK］をクリックする

補足

- ●同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、モデル名の後に表示されるMACアドレス（イーサネットアドレス）をもとに本製品を選択します。
- ●IP アドレスまたは、MAC アドレスを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。⇒36ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。

8 確認画面で［次へ］をクリックし、画面に従い操作する

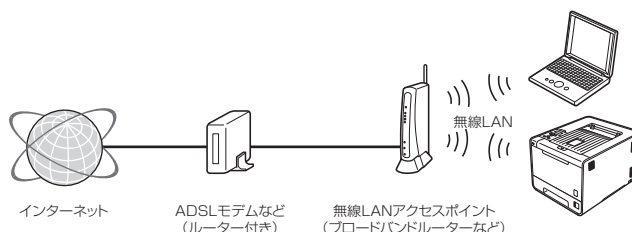
OK! **インストールが完了しました。**

補足

特定のIPアドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP 取得方法」を参照してください。

無線LAN接続

必要な機器と無線LAN環境を確認する

本製品は、無線LANアクセスポイントを経由する無線LAN（インフラストラクチャモード）環境に接続できます。以下の環境が整っていることを確認してください。
対応OSなど、必要な環境については、無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

補足

本書では、インフラストラクチャモードの無線 LAN 環境の場合の接続方法について説明しています。アドホックモード（無線LANアクセスポイントを経由せずに使うモード）で無線LANをお使いの場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

無線LAN環境で使用する場合の注意点

●設置に関する注意

- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線LANアクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

●通信に関する注意

環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線LANまたはUSB接続で印刷することをおすすめします。

注意

■アクセスポイントの接続、設定については、お使いのアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

■無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品のLAN設定を初期化してから進めてください。初期化方法については、⇒36ページ「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）」を参照してください。

■本製品では、有線LANと無線LANを同時に使用できません。

■本製品にUSBメモリが差し込まれていないことを確認してください。

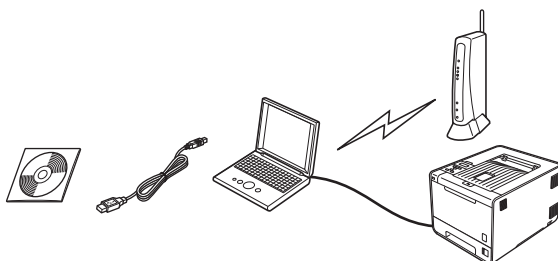
■ADSL モデム、またはひかり電話対応機器（ルーター機能付）の環境に無線 LAN ルーターなどを追加接続している場合は、追加のルーターのDHCP機能などをOFFにしてください。詳しくは、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

コンピューター	アクセスポイントに無線LANで接続されており、ネットワークに接続できる状態になっていることを確認します。
無線LANアクセスポイント（無線LANルーターなど）	IEEE802.11b/gに対応した製品が必要です。

無線LANの設定について

無線LANの設定方法は、3つあります。環境を確認して設定をしてください。
付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMとUSBケーブルを使って無線LANの自動設定をする方法（❶）をおすすめします。

❶ 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMとUSBケーブルを使って自動設定をする（Windows®）

注意

■無線LANの接続をするため、一時的にUSBケーブルを使う必要があります。（USBケーブルは本製品に同梱されていないため、必要に応じお買い求めください）

■Windows® 2000/Windows® XPの場合やコンピューターと無線LANアクセスポイントを有線LANで接続している場合は、自動設定ができません。無線の設定をするためSSIDとネットワークキーを調べ下記、太枠内に記入してください。SSIDおよびネットワークキーがわからないままでは、無線LANの設定は行えません。必ず調べてください。

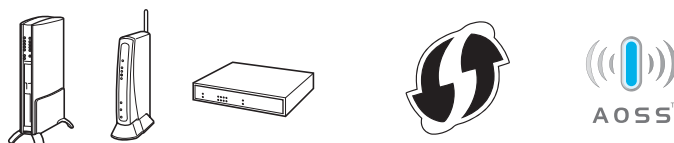
SSID※1 （ネットワーク名）	
ネットワークキー※2 （セキュリティキー／暗号化キー）	

※1：無線ネットワークの名前。ESSID、ESS-IDとも呼ばれています。
※2：WEPキーや事前共有キーとも呼ばれています。

■SSIDとネットワークキーは本製品からは調べることができません。お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。それでもわからない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

USBケーブルをお持ちの方は、⇒24ページ「一時的にUSBケーブルを使って無線LANを自動設定する（Windows®の場合）」へ進み、本製品の設定を行います。
お持ちでない方は、操作❷に進みます。

② WPSまたはAOSS™機能を使って自動設定する（Windows®/Macintosh）

お使いの無線LANアクセスポイントに、以下のロゴマークが付いている場合、本製品と無線LANアクセスポイント（無線LANルーターなど）の接続・設定をかんたんに行うことができます。

お使いの無線LANアクセスポイントがWPSまたは、AOSS™に対応しているかどうかわからない場合は、メーカーにお問い合わせください。

WPSまたはAOSS™に対応している場合は、⇒27ページ「無線LANの自動設定をする」へ進み、本製品の設定を行います。
対応していない場合は、操作③に進みます。

③ SSIDとネットワークキーを本製品の操作パネルから入力して手動設定する（Windows®/Macintosh）

SSIDおよびネットワークキーがわからないままでは、手動設定は行えません。必ず調べてください。

SSID※1（ネットワーク名）	
ネットワークキー※2（セキュリティキー／暗号化キー）	

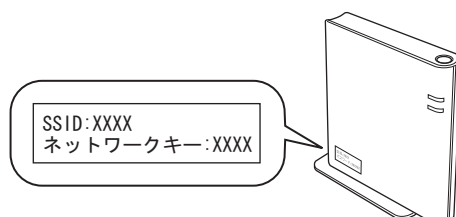
※１：無線ネットワークの名前。ESSID、ESS-ID とも呼ばれています。
※２：WEP キーや事前共有キーとも呼ばれています。

注意

SSID とネットワークキーは本製品からは調べることができません。お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。それでもわからない場合は、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカーにお問い合わせください。

SSID とネットワークキーを確認し、その情報を書き留めたら、⇒27ページ「SSID とネットワークキーを手動入力して設定をする」へ進み、本製品の設定を行います。

無線LANセキュリティ情報（SSIDとネットワークキー）の調べかた

- 初期設定の SSID は、無線 LAN アクセスポイントにシールで貼られていたり、無線 LAN アクセスポイントのメーカー名や型番である可能性があります。取扱説明書の記載と照合してください。
- セキュリティ情報の調べかたは、お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書に記載があります。よくお読みください。
- 上記の方法でセキュリティ情報がわからない場合は、無線LAN アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

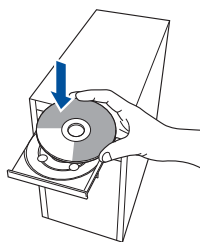
一時的にUSBケーブルを使って無線LANを自動設定する（Windows®の場合）

注意

無線LANの接続をするため、一時的にUSBケーブルを使う必要があります。（USB ケーブルは本製品に同梱されていないため、必要に応じお買い求めください）

1 付属のドライバー＆ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

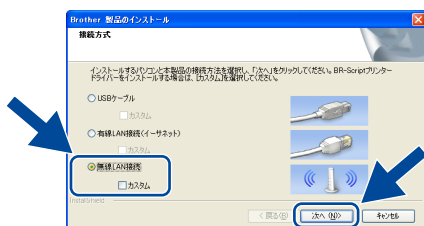
メイン画面が表示されます。

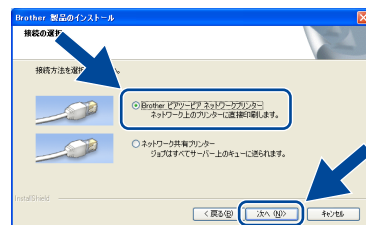
補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

2 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックする

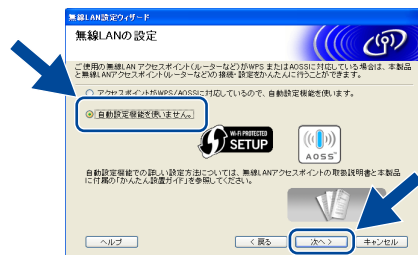
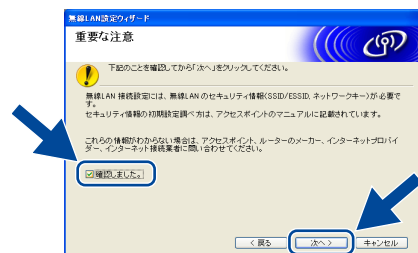
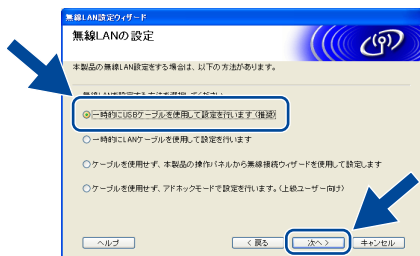
使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。

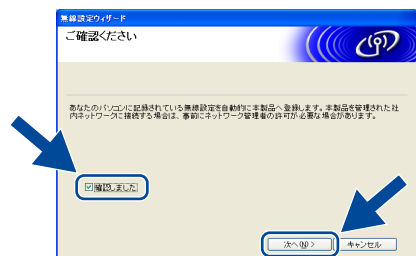
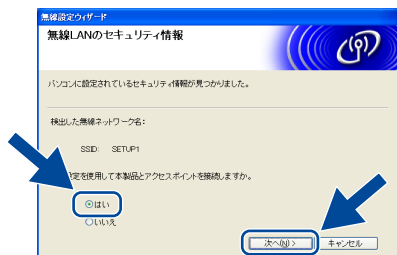
3 ［無線LAN接続］を選択し、［次へ］をクリックする

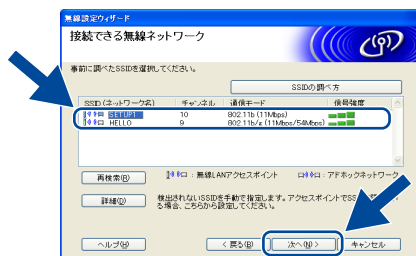
補足

Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］または［はい］を選択してください。

4 ［Brother ピアツーピア ネットワークプリンター］を選択し、［次へ］をクリックする

補足

ファイアウォールの設定を選択し、［次へ］をクリックしてください。

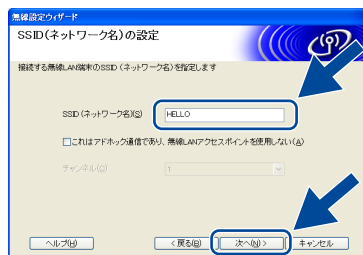
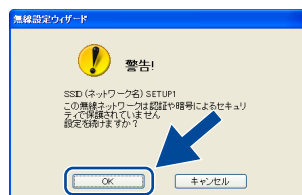
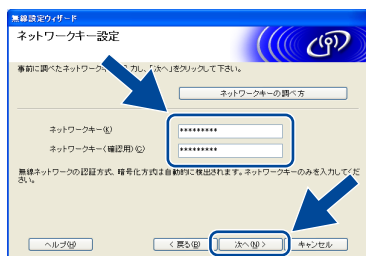
5 ［自動設定機能を使いません。］を選択し、［次へ］をクリックする

6 「重要な注意」を読み、セキュリティ情報（SSID/ESSID、ネットワークキー）を確認後、［確認しました。］のチェックボックスにチェックを入れ、［次へ］をクリックする

7 ［一時的にUSBケーブルを使用して設定を行います（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックする

8 一時的に本製品とコンピューターをUSBケーブルで接続する

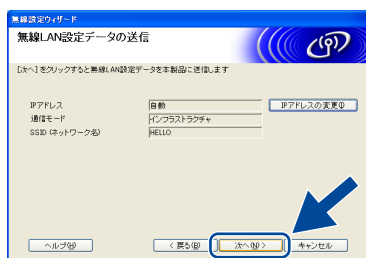
9 確認画面が表示された場合は、チェックボックスにチェックを入れ［次へ］をクリックする

次の画面で、接続するSSIDが表示された場合、［はい］にチェックを入れ［次へ］をクリックする

手順12へ進んでください。

10 接続可能な無線LANアクセスポイントが表示されるので、確認したSSIDを選択し、［次へ］をクリックする

注意

操作を開始する前に記入した無線LAN設定を準備してください。⇒21ページを参照してください。

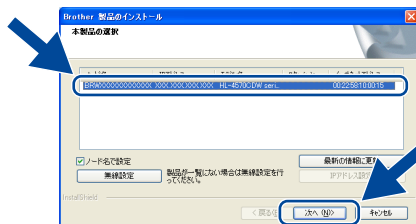
補足

- リストに何も表示されない場合、以下を確認して本製品と無線LANアクセスポイントを近づけて［再検索］をクリックしてください。
  - 無線LANアクセスポイントの電源が入っている
  - SSIDが送信されている
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを送信しない場合、［詳細］をクリックし手動で設定することができます。SSID（ネットワーク名）を入力して［次へ］をクリックしてください。

- 認証および暗号化の設定がされていない場合、以下の画面が表示されます。［OK］をクリックし、手順12へ進んでください。

11 ネットワークキー、ネットワークキー（確認用）を入力し、［次へ］をクリックする

12 ［次へ］をクリックする

設定内容が本製品に送られます。

補足

- ［キャンセル］をクリックした場合、それまでの設定は保存されません。
- 本製品の IP アドレスを手動で入力する場合、［IP アドレスの変更］をクリックしIPアドレスを入力してください。
- 接続失敗画面が表示されたら［再設定］をクリックし、手順10から再度、行ってください。

13 本製品とコンピューターのUSBケーブルを抜く

14 画面に従って操作すると、下記の画面が表示されるので本製品を選び［次へ］をクリックする

補足

- 暗号化方式がWEPの場合で、本製品が見つからないときは、WEPキーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字／小文字を正確に入力してください。
- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。それでも検索されない場合は、［無線設定］をクリックして表示される画面の指示に従って無線LAN接続を設定し直してください。
- Windows Vista®/Windows® 7 をお使いの場合、［Windowsセキュリティ］画面が表示されたら、チェックボックスをクリックして［インストール］をクリックし、インストールを完了させてください。

15 画面に従いセットアップを行う

OK! **無線 LAN の設定とインストールが完了しました。**

補足

- 特定の IP アドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。
⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP 取得方法」を参照してください。
- インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。
- **「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内**
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（http://solutions.brother.co.jp/）

無線LANの自動設定をする

無線LANアクセスポイント（ルーターなど）がWPSまたは、AOSS™に対応しているか確認してください。

補足
PIN方式で設定したい場合は、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

1 **本製品と無線LANアクセスポイントを近づける**
本製品と無線LANアクセスポイントを近づける距離は、メーカーの取扱説明書を参照してください。

2 **<+>または<−>で「ﾈｯﾄﾜｰｸ」を選択し<OK>を押す**

3 **<+>または<−>で「ﾑｾﾝLAN」を選択し<OK>を押す**

4 **<+>または<−>で「WPS／AOSS」を選択し<OK>を押す**

5 **「ﾑｾﾝLANﾕｳｺｳ?」が表示されたら<+>を押す**
セットアップが開始されます。

補足
中止したい場合は、<Cancel>を押してください。

6 **「APﾉﾎﾞﾀﾝｦ オス」が表示されたら、無線LANアクセスポイントのWPSまたは、AOSS™ボタンを数秒間押す**
無線LANアクセスポイントのボタンについては、メーカーの取扱説明書を参照してください。

7 **<+>を押す**

8 **無線 LAN 接続結果をディスプレイとWLANレポート（無線LANレポート）で確認する**
WLANレポート（無線LANレポート）は、自動で印刷されます。接続に失敗した場合、⇒29 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

OK! **無線 LAN の設定が完了しました。**

プリンタードライバーのインストールについて

Windows®をお使いの方は、32ページ

Macintoshをお使いの方は、34ページ

SSIDとネットワークキーを手動入力して設定をする

操作を開始する前に22ページで記入した無線LAN設定を準備してください。

1 **<+>または<−>で「ﾈｯﾄﾜｰｸ」を選択し<OK>を押す**

2 **<+>または<−>で「ﾑｾﾝLAN」を選択し<OK>を押す**

3 **<+>または<−>で「ｾﾂｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ」を選択し<OK>を押す**

4 **「ﾑｾﾝLANﾕｳｺｳ?」が表示されたら<+>を押す**
セットアップが開始され、SSIDが検索されます。

補足
中止したい場合は、<Cancel>を押してください。

5 SSID のリストがディスプレイに表示されたら、<+>または<−>で記入したSSIDを選択し<OK>を押す

- ネットワークキーが必要な認証および暗号化方式の場合
  手順6へ進んでください。
- 認証方式がオープンシステム認証で暗号化なしの場合
  手順8へ進んでください。
- 無線LANアクセスポイントがWPSに対応している場合
  「SSIDﾊWPSﾘﾖｳﾃﾞｷﾏｽ」が表示されたら、<+>を押して、本製品を接続するため、「ﾊｲ」を選択し<+>を押してください。(「ｲｲｴ」を選択した場合、手順6へ進み、ネットワークキーを入力します。「AP/WPSﾎﾞﾀﾝｦ ｵｽ」と表示されたら、無線LANアクセスポイントのWPSボタンを押し、<+>を2回押します。手順8へ進んでください。
- 無線ネットワークに対応しているIEEE 802.1xを使用している場合、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。
- 無線LANアクセスポイントがSSIDを送信しない場合、手動で設定することができます。⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

補足

SSIDのリストに何も表示されない場合、以下を確認し手順1からやり直してください。

- 本製品と無線LANアクセスポイントを近づける
- 無線 LAN アクセスポイントの電源が入っているか確認する

6 <+>または<−>で、ネットワークキーを入力し<OK>を押す

入力した文字を消すときは、<Back>を押します。
入力できる文字については、⇒31ページ「無線設定時の文字入力について」を参照してください。

7 <OK>を押す

8 無線 LAN 接続結果をディスプレイとWLANレポート（無線LANレポート）で確認する

WLANレポート（無線LANレポート）は、自動で印刷されます。接続に失敗した場合、⇒29ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」を参照してください。

OK! **無線 LAN の設定が完了しました。**

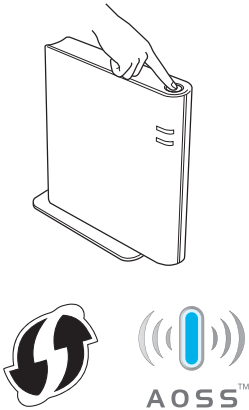
プリンタードライバーのインストールについて

Windows®をお使いの方は、32ページ

Macintoshをお使いの方は、34ページ

困ったときは（トラブル対処方法）

WLANレポート（無線LANレポート）に「Connection：failed」が印刷されている場合、エラーコードを確認して下記の対処を行ってください。

エラーコード	意味	解決方法
TS-01	無線LAN設定が有効になっていません。	● **本製品にLANケーブルが接続されていますか？** 本製品からLANケーブルを抜いてください。 ● **無線LANの設定をONにしていますか？** 無線LAN設定をONにしてください。 1. <+>または<−>で「ﾈｯﾄﾜｰｸ」を選択し<OK>を押す 2. <+>または<−>で「ﾑｾﾝLAN」を選択し<OK>を押す 3. <+>または<−>で「ｾﾂｿﾞｸ ｳｨｻﾞｰﾄﾞ」を選択し<OK>を押す 4. 「ﾑｾﾝLANﾕｳｺｳ?」が表示されたら<+>を押す
TS-02	無線LANアクセスポイントがみつかりませんでした。	● **無線LANアクセスポイントの電源は入っていますか?** 電源を入れてください。 ● **無線LANアクセスポイントが正常に動作していますか?** 無線LANを内蔵したコンピューターでインターネットに接続できるかお試しください。 接続できない場合は、無線LANアクセスポイントが正常に動作していない可能性があります。 ● **無線 LAN アクセスポイントと本製品が離れ過ぎていませんか？間に障害物がありませんか?** 本製品を見通しの良い場所へ移動させたり、できるだけ無線LANアクセスポイントに近づけてください。 また、セットアップ時は1m以内に近づけてお試しください。 ● **近くに無線LANに影響を及ぼすものはありませんか?** 本製品の近くに、ほかの無線 LAN アクセスポイントやコンピューター、Bluetooth® 対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話がある場合は離してください。 ● **アクセス制限を設定していませんか?** 無線LANアクセスポイントのMACアドレスフィルタリング機能を使用している場合は、本製品のMACアドレスを無線LANアクセスポイントに登録して、通信を許可してください。 ● **無線LANのセキュリティ情報（SSID、認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定は正しいですか?** 手動で設定した場合、間違って入力されているかもしれません。正しい無線LANのセキュリティ情報を確認して、設定し直してください。 ⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

<table>
<tr><th>エラーコード</th><th>意味</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>TS-03</td><td>アクセスポイントのSSID/認証方式/暗号化方式/ユーザーID/ネットワークキーの設定が間違っています。</td><td>● アクセスポイントのセキュリティ情報の設定は正しいですか？
入力したネットワーク設定が間違っている可能性があります。ネットワークの設定を再度確認してください。
● アクセスポイントのSSID/認証方式/暗号化方式/ユーザーID/ネットワークキーの設定は正しいですか？
• 無線LANアクセスポイント（ルーターなど）の取扱説明書を参照してください。
• 最初のSSIDは、メーカー名またはモデル名の可能性があります。再度、確認してください。
• セキュリティ情報が分からない場合、無線LANアクセスポイントのメーカー、システム管理者、または契約しているプロバイダーにお問い合わせください。
• ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、暗号化キーの可能性があります。再度、確認してください。
• 無線LANアクセスポイントがSSIDを送信しない場合、手動で設定することができます。⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>TS-04</td><td>無線LANアクセスポイントで使用されている認証方式、暗号化方式が、本製品でサポートしておりません。</td><td>無線LANアクセスポイントの認証方式と暗号化方式を変更してください。インフラストラクチャモードの無線LAN環境の場合、本製品がサポートする無線LANアクセスポイントの認証方式、暗号化方式は以下のとおりです。
<table>
<tr><th>認証方式</th><th>暗号化方式</th></tr>
<tr><td rowspan="2">WPA-PSK</td><td>TKIP</td></tr>
<tr><td>AES</td></tr>
<tr><td>WPA2-PSK</td><td>AES</td></tr>
<tr><td rowspan="2">オープンシステム認証</td><td>WEP</td></tr>
<tr><td>なし</td></tr>
<tr><td>共有キー認証</td><td>WEP</td></tr>
</table>
サポートされている認証方式、暗号化方法に変更しても解決しないときは、無線LANのセキュリティ情報が正しく設定されていません。正しい情報を確認して、設定し直してください。
⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

アドホックモード（無線LANアクセスポイントを経由せずに使うモード）の無線LANをお使いの場合は、コンピューターの無線LANの認証方式と暗号化方式を変更してください。
認証方式はオープンシステム認証、暗号化方式はoptional WEPのみサポートしています。
詳しくは、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の「よくあるご質問（Q&A）」をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>TS-05</td><td>SSIDとネットワークキーの設定が間違っています。</td><td>● 無線LANのセキュリティ情報（SSID、ネットワークキー）の設定は正しいですか?
ネットワークキーは、大文字、小文字は区別されます。認証されないときは、ネットワークキーが間違っていないか確認してください。
※ 無線LANアクセスポイントに複数のWEPキー（WEPキー1、WEPキー2、WEPキー3、WEPキー4など）を設定している場合、本製品では1番目のWEPキーのみ使用できます。</td></tr>
</table>

エラーコード	意味	解決方法
TS-06	無線LANのセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定が間違っています。	● **無線LANのセキュリティ情報（認証方式、暗号化方式、ネットワークキー）の設定は正しいですか?** 正しい無線LANのセキュリティ情報（認証方式/暗号化方式/ネットワークキー）を確認して、設定し直してください。 ※ 無線LANアクセスポイントに複数のWEPキー（WEPキー 1、WEPキー 2、WEPキー 3、WEPキー 4など）を設定している場合、本製品では1番目のWEPキーのみ使用できます。
TS-07	WPS/AOSS™ を実行している無線LANアクセスポイントが見つかりません。	WPSまたはAOSS™対応の無線LANアクセスポイントを使用している場合、本体と無線LANアクセスポイントの両方の操作が必要です。無線LANアクセスポイントの操作方法は、お使いの無線LANアクセスポイントの取扱説明書をご覧いただくか、お使いの無線LANアクセスポイントのメーカー、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。 ● **お使いの無線LANアクセスポイントは、WPS機能またはAOSS™機能対応機器ですか?** WPS/AOSS™機能対応機器は、無線LANアクセスポイントに右記のようなロゴマークが貼り付けられていたり、パッケージや取扱説明書に記載があります。 お使いの無線LANアクセスポイントが、WPSまたはAOSS™機能対応機器であることを確認してください。 AOSS™
TS-08	WPS/AOSS™ を実行している無線LANアクセスポイントが複数見つかりました。	近くで別のWPS/AOSS™の設定が行われています。干渉を避けるため、数分後にやり直してください。 ● **近くで別の無線機器を使用していませんか?** 近隣などですでに別の無線機器が導入されているときは、電波干渉を避けるために無線LANアクセスポイントのチャンネル番号をできるだけ離して（推奨：チャンネル番号5以上）設定してください。

無線設定時の文字入力について

<+>または<−>を繰り返し押すと、下記の文字が表示されます。

(space) !"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[?]^_\abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{|}~

入力した文字を消すときは、<Back>を押します。

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアをお使いの場合の注意事項

パーソナルファイアウォールやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを一時停止にしてください。

注意

ドライバーのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

補足

パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアの取扱説明書、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

ドライバーとソフトウェアをインストールする（Windows®の場合）

無線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

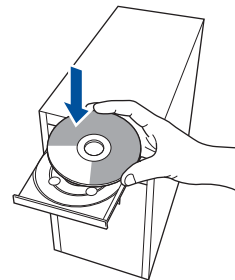
画面は、使用しているOSにより異なります。

1 コンピューターの電源を入れる

アドミニストレーター（Administrator）権限でログオンします。

2 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

メイン画面が表示されます。

補足

画面が表示されないときは［マイコンピュータ］からドライバー＆ソフトウェアCD-ROMドライブをダブルクリックし、［Start.exe］をダブルクリックして画面を表示させてください。

3 ［プリンタードライバーのインストール］をクリックする

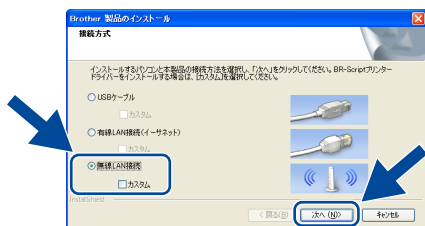
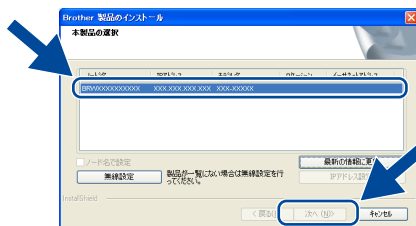
使用許諾契約などの画面が表示されたときは、［はい］を押して進んでください。

補足

●Windows Vista®/Windows® 7で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、［許可］または［はい］を選択してください。

●BR-Script3 プリンタードライバーをインストールする場合は、［カスタム］を選択し［次へ］をクリックしてください。コンポーネントの選択画面が表示されたら、［BR-Script3プリンタードライバー］チェックボックスを選択し、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

●IP アドレスまたはノード名を調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。⇒36ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。

4 ［無線LAN接続］を選択し、［次へ］をクリックする

5 画面に従って操作すると、下記の画面が表示されるので本製品を選び［次へ］をクリックする

補足

●暗号化方式がWEPの場合で、本製品が見つからないときは、WEPキーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字／小文字を正確に入力してください。

●ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。それでも検索されない場合は、［無線設定］をクリックして表示される画面の指示に従って無線LAN接続を設定し直してください。

●Windows Vista®/Windows® 7 をお使いの場合、［Windowsセキュリティ］画面が表示されたら、チェックボックスをクリックして［インストール］をクリックし、インストールを完了させてください。

6 画面に従いセットアップを行う

OK! **インストールが完了しました。**

補足

●特定の IP アドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。
⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP 取得方法」を参照してください。

●インストール完了後、印刷やその他の機能をご使用になるときに、セキュリティ許可を促す画面が表示されることがあります。この場合も許可してください。

●**「XML Paper Specification プリンタードライバー」のご案内**
XML Paper Specification プリンタードライバーは、XML Paper Specification文書をプリントするのに適した Windows Vista®、Windows® 7 専用のプリンタードライバーです。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。（http://solutions.brother.co.jp/）

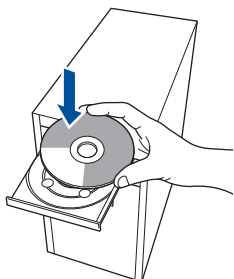
ドライバーとソフトウェアをインストールする（Macintoshの場合）

無線LANで接続する場合のインストール方法を説明します。インストールをする前に、「STEP1　接続・設置する」のすべての設定が完了していることをご確認ください。USBメモリが本体に差し込まれていないことをご確認ください。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了してからインストールを始めてください。

注意

Mac OS X 10.4.0 ～ 10.4.10 をお使いの方は、Mac OS X 10.4.11～10.6.xにアップグレードしてください。

1 Macintoshの電源を入れる

2 付属のドライバー＆ ソフトウェア CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

3 ［Start Here OSX］をダブルクリックする

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

補足

BR-Script3プリンタードライバーをインストールする場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照し、手順に従ってダウンロードしてください。（http://solutions.brother.co.jp/）

4 下記の画面が表示されたら［無線LAN接続］を選択し、［次へ］をクリックする

補足

- 暗号化方式がWEPの場合で、本製品が見つからないときは、WEPキーが正しく入力されているかを再度確認してください。入力の際は、大文字／小文字を正確に入力してください。
- ネットワーク上に本製品が見つからない場合は、表示される画面の指示に従って設定を確認してください。それでも検索されない場合は、［無線設定］をクリックして表示される画面の指示に従って無線LAN接続を設定し直してください。

5 画面に従って操作すると、下記の画面が表示されるので本製品を選び［OK］をクリックする

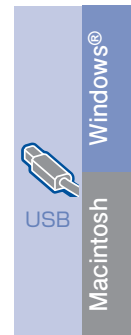
補足

- 同じモデル名が 2 つ以上ある場合は、モデル名の後に表示されるMACアドレス（イーサネットアドレス）をもとに本製品を選択します。
- IP アドレスまたは、MAC アドレスを調べるときは、「ネットワーク設定リスト」を印刷してください。
⇒36ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」を参照してください。

6 確認画面で［次へ］をクリックし、画面に従い操作する

OK! **インストールが完了しました。**

補足

特定のIPアドレスを使用する場合は、操作パネルを使用して本製品のIP取得方法を「Static」に設定してください。
⇒ユーザーズガイド ネットワーク操作編「IP取得方法」を参照してください。

ネットワーク設定の確認と初期化

ウェブブラウザーで管理する

本製品をネットワーク接続で使用している場合、本製品に内蔵されている HTTP サーバーを使用して、ウェブブラウザーから設定を確認、変更することができます。

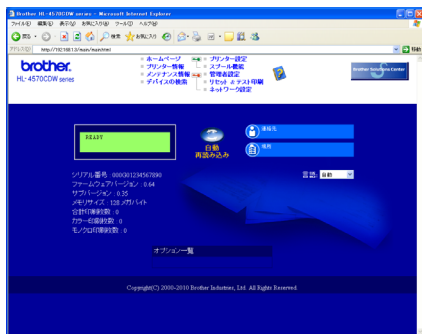
補足

- お買い上げ時はユーザー名は「admin」、パスワードは「access」に設定されています。
- ウェブブラウザーで管理を行うためには、本製品の IP アドレスを確認する必要があります。⇒36ページ「ネットワーク設定リストを印刷する」
- 対応しているウェブブラウザーは次のとおりです。
  - Windows®の場合
    Microsoft® Internet Explorer® 6.0以降（JavaScript有効・Cookie有効）
    Mozilla Firefox3.0以降（JavaScript有効・Cookie有効）
  - Macintoshの場合
    Safari3.0以降

1 ウェブブラウザーを起動する

2 アドレス入力欄に　http://XXXXX を入力する

- XXXXXは本製品のIPアドレスです。
- IP アドレスは、「ネットワーク設定リスト」で確認できます。

補足

ウェブブラウザーを使った管理方法については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す（ネットワーク設定リセット）

現在のネットワーク設定を全て初期化できます。

補足

この設定では、IPアドレスやメールアドレスなど、すでに設定されているネットワークのすべての情報を初期化します。

1 <＋>または<－>で「ﾈｯﾄﾜｰｸ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「LANｾｯﾃｲ ﾘｾｯﾄ」を選択し<OK>を押す

3 <＋>を押す

「ｻｲｷﾄﾞｳ ｼﾏｽｶ?」と表示されます。

4 <＋>を押す

数秒後に本製品が再起動します。

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定を確認するためのネットワーク設定リストを印刷します。

1 <＋>または<－>で「ｾｲﾋﾝｼﾞｮｳﾎｳ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ ｲﾝｻﾂ」を選択し<OK>を押す

ネットワーク設定リストが印刷されます。

補足

ネットワーク設定リストのIPアドレスが「0.0.0.0」と印刷された場合は、本製品がまだ起動中です。1 分後に再度、印刷してみてください。

色合いや色ずれを補正する

色補正をする

補正することで、色合いを改善することができます。温度や湿度の環境により、各色の出力が異なる場合がありますが、必要に応じて使用してください。

補足

- USB ダイレクトプリント機能、BR-Script 3 プリンタードライバーで印刷する場合、操作パネルで補正をしてください。
- Windows® をお使い方でプリンタードライバーから印刷する場合は、プリンタードライバーから補正をしてください。Macintoshをお使いの方で、プリンタードライバーから印刷する場合は、ステータスモニターから補正をしてください。⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

操作パネルから操作する

1 <＋>または<－>で「ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「ｲﾛ ﾎｾｲ」を選択し<OK>を押す

3 <＋>または<－>で「ｲﾛﾎｾｲ ｼﾞｯｼ」を選択し<OK>を押す

4 <＋>を押す

色補正の設定をリセットする

1 <＋>または<－>で「ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「ｲﾛ ﾎｾｲ」を選択し<OK>を押す

3 <＋>または<－>で「ﾘｾｯﾄ」を選択し<OK>を押す

4 <＋>を押す

自動で色ずれ補正をする

自動的に行われている色ずれ補正（画質補正）を強制的に行うことで、色ずれを改善することができます。また、画質補正を自動で行う頻度を設定します。

自動色ずれ補正を強制的に行う

1 <＋>または<－>で「ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚﾎｾｲ」を選択し<OK>を押す

3 <＋>または<－>で「ｲﾛｽﾞﾚﾎｾｲ ｼﾞｯｼ」を選択し<OK>を押す

4 <＋>を押す

補足

手動で色ずれ補正をすることもできます。
⇒「ユーザーズガイド」を参照してください。

自動画質補正の頻度を変更する

1 <＋>または<－>で「ｶﾞｼﾂ ﾎｾｲ ﾒﾆｭｰ」を選択し<OK>を押す

2 <＋>または<－>で「ﾎｾｲ ﾋﾝﾄﾞ」を選択し<OK>を押す

3 <＋>または<－>で補正頻度を選択し<OK>を押す

補正頻度は、「ﾌﾂｳ」「ﾋｸｲ」「Ｏｆｆ」の中から選択できます。

この続きは…

ここまでの操作で、本製品を使用するための準備が終了しました。本製品をお使いいただくときは、目的に合わせて必要なユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。⇒2ページ「ユーザーズガイドの構成」を参照してください。

ユーザーズガイド（PDF形式）を閲覧するには

付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMに収録されている各ユーザーズガイド（PDF形式）を見たいときは、以下の手順で操作します。

<<ユーザーズガイド画面>>

Windows®の場合

1 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

2 トップメニュー画面で［ユーザーズガイド］をクリックする

ユーザーズガイド画面が別ウインドーで開きます。

Macintoshの場合

1 付属のドライバー＆ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

2 ［ユーザーズガイド］をダブルクリックする

3 ［ユーザーズガイド］をダブルクリックする

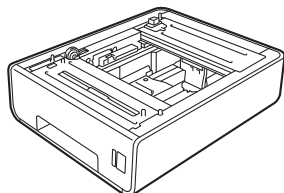
ユーザーズガイド画面が別ウインドーで開きます。

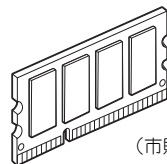
補足

ユーザーズガイド（PDF形式）をご覧になるには、Adobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®が必要です。
コンピューターにAdobe® Reader®またはAdobe® Acrobat®がインストールされていない場合は、インストールする必要があります。アドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.com/）からAdobe® Reader®をダウンロードしてください。

オプション製品のご案内

本製品に装着できるオプションです。オプションを装着することで本製品の機能をさらに拡張してお使いいただけます。

増設記録紙トレイ：LT-300CL（HL-4570CDW）

※ HL-4570CDWTには、あらかじめ同梱されています。
※ 最大500枚の普通紙をセットできます。多目的（MPトレイ）と記録紙トレイを合わせると最大800枚の給紙ができます。

メモリ：SO-DIMM

（市販品）

※ 市販のメモリ（SO-DIMM）を取り付けて増設することができます。メモリについての詳細は、、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）を参照してください。
（http://solutions.brother.co.jp/）

商標について

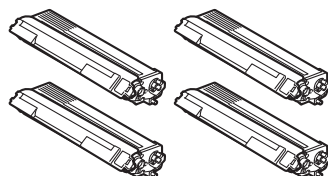
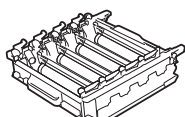
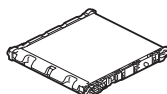
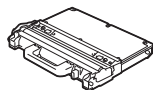
本文中では、OS名称を略記しています。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemです。
Windows® XPの正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating system です。
Windows® XP Professional x64 の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating systemです。
Windows Server® 2003の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 operating systemです。
Windows Server® 2003 x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating systemです。
Windows Server® 2008の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 operating systemです。
Windows Server® 2008 R2の正式名称は、Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating systemです。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating systemです。
Windows® 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 operating systemです。

トナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニット・ベルトユニット・廃トナーボックスをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
●本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。

消耗品について

次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されたら、交換用の消耗品の準備をしてください。トナーについては、液晶ディスプレイの2行目の■マークが□（点滅）マークになります。4 個の■（□）マークは、左から順にブラック（K)、イエロー（Y)、マゼンタ（M)、シアン（C）です。

・マモナク ドラム コウカン　**・マモナク ベルト コウカン**
・マモナク ハイトナー コウカン

消耗品の交換時期になると、次のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

・トナーコウカン　・ドラムコウカン　・ベルトユニットコウカン　・ハイトナーボックスコウカン

トナーカートリッジの色は、液晶ディスプレイの2行目に表示されます。
消耗品の詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トナーカートリッジ	
型番	・標準タイプ：TN-390C（シアン）/ TN-390M（マゼンタ）/ TN-390Y（イエロー）/ TN-390BK（ブラック） ・大容量タイプ：TN-395C（シアン）/ TN-395M（マゼンタ）/ TN-395Y（イエロー）/ TN-395BK（ブラック）
	・TN-390C/TN-390M/TN-390Y/TN-390BK BK：約2,500枚[※1、2]、C/M/Y：各約1,500枚[※1、2] ・TN-395C/TN-395M/TN-395Y/TN-395BK BK：約4,000枚[※1、2]、C/M/Y：各約3,500枚[※1、2]

ドラムユニット	ベルトユニット	廃トナーボックス
型番 DR-390CL	型番 BU-300CL	型番 WT-300CL
印刷可能枚数：約25,000枚[※2、3]	印刷可能枚数：約50,000枚[※2、4]	印刷可能枚数：約50,000枚[※2、4]

本製品に付属のトナーカートリッジは約2,500枚（ブラック）[※1、2]、約1,500枚（シアン/マゼンタ/イエロー）[※1、2]印刷ができます。

※1 印刷可能枚数はJIS X 6932（ISO/IEC 19798）規格に基づく公表値を満たしています。(JIS X 6932（ISO/IEC 19798）とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)
※2 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数、印刷内容などによって異なります。
※3 A4を1回に1ページ印刷した場合
※4 A4を印刷した場合

補足

●消耗品の寿命は、実際の印刷方法や内容、使用環境により異なります。
●トナーの寿命は、使用可能なトナーがなくなった場合やトナーが劣化した場合で検知され、どちらかに該当するとトナーの寿命となります。
●複数色のトナーを同時期に交換する場合、交換したトナーの劣化が同時に進むため、トナーの寿命と判断されることがあります。

消耗品のご注文は携帯電話からもできます。
http://direct.brother.co.jp/